

# ヨットと私

## 大原 正道会員

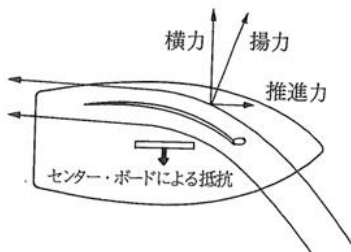
最初の船はホビーキャットという2人乗りのエンジンがついていない双胴船なので、簡単に砂浜に置いておけます。毎週、日曜日におにぎりを持って遊びに行くような、初期投資以外にお金がかからない遊びをしていました。寒い冬はウェットスーツを着用しますがそれも億劫になり、釣りやボートに変更。ボートは金沢八景の平潟湾の六浦川に係留していましたが、不法係留で張り紙をされてしまいました。その当時、神奈川県が不法係留を一掃するために造ったのが横浜ベイサイドマリーナです。



これは、5代目の船で大きさは40フィートあり、日本では中堅クラスで、7人ぐらい寝られます。トイレのことをヘッドと言います。これは帆船時代にトイレは舳先の方にあつたためです。舳先は水が良く回転するためにトイレがあつたと思われま

す。これがロープワークです。もっともよく使われるのが、ボーラインノット（もやい結び）という結び方で、つなぎ止める時に使います。引っ掛かりのないものへ固く結びつけるクラブヒッチ、棧橋につなぐ時はクリート結びを使います。

ヨットがなぜ走るかという、ヨットのセイルは飛行機の翼のような形状になっています。飛行機は翼の上部は空気の流速が下よりも速いため、圧力が低下し揚力が発生します。翼をたてにしたのがセイルで、下図のようにセイルに発生する揚力は斜め前方に発生します。この揚力から横流れを防ぎ推進力のみを発生させるためにセンターボードをいれ抵抗します。



また、ヨットは風に向かって45度以内の方向へは走れません。ヨットの醍醐味はそこにあります。今の風を知り、この先の風の状態を分析し、風を意識しないと走れません。目的地がまっすぐ風上にあつても、まっすぐ走れないのでジグザグに走ります。

友人とお酒を飲んで楽しく走るために最初にしたのが、YAMAHA25で、My Ladyという種類です。しかし、私以外の友人は皆身体が大きく、これでは狭いとの意見がありYAMAHA30を購入しました。その次に購入したCAL39はアメリカ製で39フィートの船です。みんなで大島、熱海、三宅島に行きました。3年後にベネトウ50を購入しました。50フィートなので大きいです。ヨットや船の速度は喫水の長さに比例するので大きければ大きいほど速く、大きいと多少波があつても揺れずに怖くないです。しかし、大きいと棧橋につける時に人数が必要です。ベッ

ドルームが3つあり、それぞれトイレとシャワールームがついているので快適ではありましたが、しかし、セイルを揚げる時にはマストに登り、片手での作業を行うため、3~4メートルの高さから落ちた場合は擦り傷ではすみません。また、船の免許の種類が、限定沿海用の船になってしまったため、気軽にセイリングができなくなってしまったこと。そして、みんな高齢になってきたので、もう少し楽な船にしようとの今の船に買い替えました。

それがセイバー40で、アメリカのセイバー社の40フィートの船です。日本に1艇か2艇しかありません。作りが堅甲で、前のオーナーはこの船でオーストラリアに行きたいと購入したようです。装備もそれなりです。私たちが購入した理由は、そこそこ大きいこと、マストにセイルが巻いてあり、ボタンひとつでセイルが揚がること。ジブセイルがセルフ操作のところなどが気に入って去年の4月に購入しました。



4月6日に長崎で購入、そこから横浜ベイサイドマリーナまで移動の手段に、海航代行業者をお願いすることもできますが、せっかくだから自分たちで持ってきましようとなり、長崎の平戸港から西福岡、瀬戸内海の姫島、関空マリーナを経由し横浜に持ってきました。

瀬戸内海の航行は慣れていないため海の状況が分からないので、昼間に走ることにしました。紀伊半島は波が高く苦労しました。夜は海の駅に係留しますが、棧橋に船に係留させるだけで何もありません。係留する時は、潮位の変化を考慮し余裕を持たせてロープでつなぎます。到着後は買い物をしたり、入浴に行きます。

これは去年のタモリカップの様子です。船のルールとして、右側からくる船を避けなければなりません。タモリカップのルールは、タモリさんが乗っている船の前を通らなければならないことです。

エンジンがセイルなので6ノットから8ノット、時速にすると10キロから15キロの速度です。横浜から大島まで8時間、三宅島や新島まで10時間ぐらいです。ですから朝早く出て明るいうちに着くのが安全面でもベストです。

閉会点鐘

奥山 聡会長

創立/1993年10月13日(平成5年)  
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2  
グランドメゾン九段906号 <http://tokyo-orc.jp/>  
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400  
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場 ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111  
会長 奥山聡 幹事 山下憲男  
会報委員長: 高山  
委員: 青木 岩佐 笠原 俣野 岡田 岩佐